

2024年度「日本神経学会海外派遣プログラム」募集要項

目的：

日本神経学会は、神経領域の基礎研究または臨床研究を目的とした海外留学研修（期間は3ヶ月以上）を推奨するため、若手の学会員を対象に、旅費・滞在費の支援を行います。初めて海外での研修を計画されている会員の積極的な応募を期待します。

対象者：

- 1 40歳（2023年12月4日時点）までの日本神経学会正会員。会員歴3年以上で申請時に2023年度年会費を完納している者。現在、日本の大学、研究施設または大学以外の病院に所属。
- 2 2024年4月1日から2025年3月31日までに海外留学研修を開始できる見込みの者。

提出書類：

- 1 指定の申請書
- 2 代表的な発表論文（5編以内でコピーを各7部ずつ添付）
- 3 推薦状（推薦者は神経学会の代議員もしくは指導医で、推薦できるのは1名までとする）
- 4 留学先の証明証（内諾の手紙・メールでも可）
- 5 指定のCOI申告書

御提出いただきました書類については、一切返却できません。

選考方法：

- 1 日本神経学会の選考委員会にて最大10名が選ばれます。
- 2 これまでに神経領域の基礎研究または臨床研究を目的とした海外留学研修（期間は3ヶ月以上）の経験のない方を優先して選考します。
- 3 他の比較的大型の海外留学支援制度（450万円以上）に決定（内定）している場合、留学中に給与支給が有る場合、その金額によっては選考の考慮対象となります。

給付：

総額 1,000,000 円が支給されます。

給付の方法：

出発前、派遣決定者が渡航計画を決定した時に、当該派遣決定者の銀行口座に全額振り込みます。請求書の提出をお願いします。尚、確定申告の関係上、2025 年 1 月以降に渡航される場合は 2025 年 1 月以降の振り込みとなります。

義務：

- 1 海外留学研修終了後、速やかに研修概要を記載した海外留学研修終了報告書を提出していただきます。
- 2 原則として次のいずれかの方法で、帰国後 2 年を目途に海外留学研修の成果を発表していただきます。
 - ①神経学会学術大会で開催される報告会での発表と抄録作成
 - ②臨床神経学への留学報告の投稿

その他：

支援決定を受けた後、海外研修が中止、または 中断した場合、フェロースhip小委員会で検討し、給付金の返還を求める場合がありますので、ご留意ください。

書類送付先：

一般社団法人 日本神経学会
〒 113-0034 東京都文京区湯島 2-31-21 一丸ビル

募集期間：

2023 年 11 月 1 日から 12 月 4 日（月）（消印有効）